

# SINLOIHI Fluorescent Pigment SX-200 シリーズ

樹脂着色用

SX-200 シリーズは、SX-100 シリーズと同様にホルムアルデヒドを原料として使用せず、人・環境に配慮したアクリル樹脂系蛍光顔料です。

特徴は、従来の SX-100 シリーズからマイグレーション性を向上させたことと、耐熱性を大幅に改良したことで、幅広い樹脂への成形が可能となりました。

粒子が球形という特徴を活かし、樹脂着色以外に塗料やインキと幅広くご使用頂けます。尚、SX-200 シリーズは成形時におけるホルムアルデヒドの臭いはなく、金型汚染の心配もございません。

## ●性状

- ・平均粒子径：4.0～6.0 $\mu$ m
- ・耐熱性：280℃
- ・軟化点：180℃以上

## ●用途

- ・樹脂着色：熱可塑性樹脂など
- ・塗料、インキ：水性～油性（弱溶剤系まで）

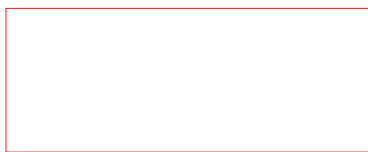
## ●法規制対応

- ・ホルムアルデヒドフリー ・スチレンフリー ・アクリロニトリルフリー
- ・RoHS ・EN 71-9 ・SVHC など

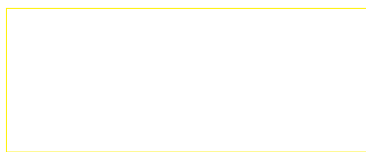
## ●色

- ・SX-203 Red ・SX-204 Orange ・SX-205 Lemon Yellow ・SX-217 Pink
- その他の色は開発中

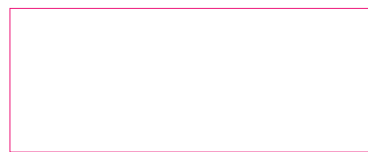
## ●色見本



SX-203 Red



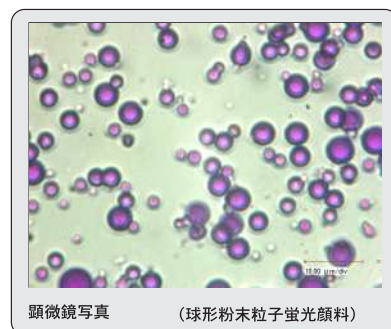
SX-205 Lemon Yellow



SX-217 Pink

## ●容量

1Kg、10Kg



顕微鏡写真

(球形粉末粒子蛍光顔料)

## ●各樹脂適応性

### ・分散性

金型温度：60℃

樹脂名 (成形温度)	SX-203 (RED)	SX-205 (LEMON YELLOW)	SX-217 (PINK)
PP (180~200℃)	◎	◎	◎
LDPE (180~200℃)	◎	◎	◎
TPE (180~210℃)	○～△	○～△	○～△
PC (260~270℃)	◎	◎	◎
TPU (180~210℃)	○～△	○～△	○～△
PMA (220~240℃)	◎	◎	◎
EVA (180~210℃)	◎	◎	◎
GPPS (200~220℃)	△	△	△
ABS (200~220℃)	◎	○～△	◎

### ・耐マイグレーション性

金型温度：60℃

樹脂名 (成形温度)	SX-203 (RED)	SX-205 (LEMON YELLOW)	SX-217 (PINK)
PP (180~200℃)	◎	◎	◎
LDPE (180~200℃)	◎	◎	◎
TPE (180~210℃)	◎	◎	◎
PC (260~270℃)	◎	◎	◎
TPU (180~210℃)	○～△	○～△	○～△
PMA (220~240℃)	◎	◎	◎
EVA (180~210℃)	○	○	○
GPPS (200~220℃)	◎	◎	◎
ABS (200~220℃)	◎	◎	◎

\*上記データは社内試験結果です。製品化される際は、事前にテストをお願い致します。

## ●成形時の使用配合例

\*成形する際に金属石鹸をご使用する場合、蛍光着色製品の変退色の原因となります。

使用される場合には、事前にご確認をお願い致します。

### ・PP樹脂の場合

ポリプロピレン樹脂	100部
SX-200 シリーズ	1部
滑剤	0.1部
離型剤	0.1部

- ・滑剤：液状ポリオレフィンを使用。
- ・離型剤：エチレンビスステアリン酸アミドを使用。
- ・耐マイグレーション試験：白色の同じ樹脂を重ね、60℃×1時間後に確認。

